

令和8年度 ヘルパーステーションはなはな 事業計画

基本方針

当事業所は、「地域に根差し、利用者・職員・地域を笑顔にする介護サービス」を理念とし、利用者の尊厳を守りながら、心の通う訪問介護を提供します。職員がやりがいを持ち、長く働ける環境を整え、地域とともに発展する持続可能な介護事業を目指します。

基本目標

1. 利用者ファーストの支援：コミュニケーションを重視し利用者様が望んでいることに対して素早く対応できるように心がけます。
2. 職員の成長と幸福：専門性を高める研修と、働きがいのある職場環境を作ります。
3. 地域貢献と共生：地域の関係者と連携し、共に地域社会の発展に貢献する。

処遇方針

当事業所では、利用者が自宅で安全かつ快適に生活を続けられるよう、一人ひとりの状態やニーズに合わせた適切なサービスを提供します。また、認知症ケアや医療連携を強化し、利用者の生活の質を向上させることを目指します。

処遇計画

1. 個別ケアプランの強化：利用者ごとの生活状況や健康状態に応じた柔軟なサービス提供。
2. 見守り・安否確認の充実：訪問時の健康チェックや緊急時対応の迅速化。
3. 認知症ケアの強化：専門研修を受けたスタッフの育成とケアの提供。
4. 医療機関・地域との連携：地域の医療・福祉機関と連携し、包括的な支援体制を目指す。

重点目標

基本方針を踏まえ、令和8年度の重点事項として実施します。

1. 利用者満足度アンケートの実施と、改善策の検討・実施。
2. 食事・排泄・服薬など介護サービスの見直しを行い、より効率的で質の高いケアを提供。
3. 訪問時の事故防止対策の強化（転倒予防、誤薬防止、火災対策など）。
4. 利用者・家族への安全管理に関する情報提供を積極的に実施。
5. ケアマネージャー、地域包括支援センター、医療機関と連携し、支援体制を強化。
6. 地域住民との交流イベントの開催を通じ、孤立防止や情報共有の場を提供。

本事業計画を実行することで、当事業所が「関わるすべての人が笑顔になり、安心できる介護サービス」を提供できるよう努めます。